

中部フィルハーモニー交響楽団
小牧特別演奏会

ソプラノ
伊藤晴



メソソプラノ
牧野真由美



テノール
笹田博昭



バス
牧野正人



指揮
大友直人

PROGRAM

ベートーヴェン
劇音楽「シュテファン王」序曲 作品117

ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調 作品125

※交響曲第9番は途中入場できません。

©Rowland_Kirishima

合唱 2019こまき第九特別合唱団



2019こまき第九特別合唱団が天に届けとばかりに人類への平和のメッセージを歌い上げる!

2019.12.14(土) 15:00 開演 [14:15 開場] 小牧市市民会館

チケット [全席指定]

(プラチナ席) ¥5,300 (S席) ¥4,300 (A席) ¥3,300
(B席) ¥1,800 (学生席) ¥1,000 ※25歳以下、※当日窓口のみで販売。
※当日学生証提示。

アートフレンド割引料金

※アートフレンド割引は小牧市内公共施設でのみ利用できます。

(プラチナ席) ¥4,800 (S席) ¥3,800
(A席) ¥2,800 (B席) ¥1,500

チケット発売日

一般発売日 9.13(金) 中部フィルサポーター・フレンズ 先行予約 9.6(金)~12(金)

※小牧市内公共施設は発売日のみ9:30~。

チケットお取り扱い・お問い合わせ

■ 中部フィルハーモニー交響楽団
0568-43-4333 info@chubu-phil.com
休日：日曜・月曜・祝日(公演の都合上、臨時休業することもあります。)



その他のチケットお取り扱い

■ チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:151-685]

■ 芸文プレイガイド 052-972-0430

■ こまき市文化財団オンラインチケットサービス
https://www.komaki-bunka.or.jp

■ 小牧市市民会館・小牧市内各市民センター・まなび創造館

※車イス席あり。詳しくは中部フィル事務局までお問合せください。
※施設により休館日が異なりますのでご注意ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。

中部フィル
オンライン
チケットサイト





Profile

大友 直人 (指揮)

Naoto Otomo

現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。国内の演奏会にとどまらず、これまでにコロラド響、インディアナポリス響、ロイヤル・ストックホルム・フィルなどに招かれ、2012年3月にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、以降定期的に客演し、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演、絶賛された。2013年にはエネスク国際音楽祭に招かれ「弦楽八重奏op.7」を演奏。「繰り返し演奏されているが、今回の演奏は最高の演奏」日本のオーケストラ演奏が西洋音楽への新しい希望を見出した」と評され、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。オペラにも力を入れており、1988年日生劇場における《魔弾の射手》でのオペラデビュー以来、オペラの指揮も高く評価されている。特に、2006年8月にブッチーニ音楽祭にて三枝成彰作曲オペラ《J・バタフライ》(2014年にも同音楽祭で再演)や、2013年1月には同作曲家のオペラ《KAMIKAZE-神風-》の世界初演、そして2014年1月には千住明作曲新作オペラ《滝の白糸》を指揮し、大きな話題となった。近年では教育的活動にも力を注ぎ、国際音楽セミナー「ミュージック・マスタース・コース・ジャパン」を盟友である指揮者アラン・ギルバートと毎年開催するなど、活発な活動を行っている。2000年第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2008年第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。



伊藤 晴 (ソプラノ)

三重大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了。ミラノ、パリで研鑽を積む。第9回藤沢オペラコンクール第2位。藤原歌劇団に14年「ラ・ボエーム」のムゼッタで本公演デビュー。17年「カルメン」ミカエラ役で絶賛をされ、19年1月には「ラ・トラヴィアータ」(椿姫)「ヴィオレッタ」に出演が予定されるなど今最も活躍が注目されているソプラノ。日本オペラ協会「天守物語」亀姫、「夕鶴」つうでも好評を博すほか、沼尻 竜典&トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ「フィガロの結婚」スザンナ、みなとみらいホールオペラシリーズのブーラン「声」、山形交響楽団「ヘンゼルとグレーテル」、小澤征爾音楽塾子どものためのオペラ「子供と魔法」「ジャンニ・スキッキ」、藤沢市民オペラ「セミラミデ」(演奏会形式)、「第九」「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、フォーレ「ペレアスとメリザンド」、「カルミナ・ブラーナ」等多数出演。またサル・プレイエルでのバリ管弦楽団アカデミーコンサート、マントヴァ歌劇場でのヴェルディ・ガラコンサートなど国内外で活躍している。名古屋音楽大学講師。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。



牧野 真由美 (メゾ・ソプラノ)

東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。第3回藤沢オペラコンクール奨励賞、第30回イタリア声楽コンクール金賞受賞。藤原歌劇団には、2010年「カルメル会修道女の対話」マザー・マリーでデビュー。その後も「ルチア」「アリーサ」、「セビリヤの理髪師」ベルタ、「フィガロの結婚」マルチェリーナ、「夢遊病の女」テレーザ、「仮面舞踏会」ウルリカ、「オリエント」ラゴンド、「蝶々夫人」スズキ、「ファルススタッフ」クイックリー夫人、「ノルマ」クロティルデでいずれも好評を得ている。その他、03年サイトウキネンフェスティバル松本「ふれあいコンサート」千人の合唱(指揮：小澤征爾)にカルメンで出演。06年東京のオペラの森「オチロ」エミリア、サントリーホールオペラアカデミー公演「ファルススタッフ」クイックリー夫人ではナート・ブルボンと共演を果たすほか、小澤征爾音楽塾、まつもと市民オペラ、東京・春・音楽祭などでも活躍。また、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」等のソリストも多く務める。長野県小諸高校音楽科、フェリス女学院大学音楽学部、昭和音楽大学非常勤講師。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。



笛田 博昭 (テノール)

名古屋芸術大学卒業、同大学大学院修了。第37回イタリア声楽コンクール・イタリア大使杯受賞。第9回マダム・バタフライ世界コンクール(モルドヴァ大会)第1位。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞後、ミラノへ留学。文化庁新進芸術家海外研修員として再渡伊。第50回日伊声楽コンクール第1位及び五十嵐芳貴賞・歌曲賞受賞。08年愛知県芸術文化奨励文化新人賞受賞。藤原歌劇団に07年「ボエーム」のロドルフォでデビュー。その後も「仮面舞踏会」「リカルド」、「蝶々夫人」ピンカートン、「トスカ」カヴァラドッシ、「カルメン」ドン・ホセ、「ノルマ」ボッリオーネ、「道化師」カニオ等出演を重ね、いずれも好評を博している。その他、日中国交正常化35周年記念・第9回上海国際芸術祭公演「蝶々夫人」で大成功を収めるなど国際的に活躍する他、各地で多数のオペラに主演。またNHK-FM「名曲リサイタル」、第60回・61回NHKニューイヤーパーコンサート、ヴァチカン国際音楽祭での枢機卿の音楽ミサ、「第九」等コンサートでの活躍も多い。今最も注目をされているテノールの一人で、今後の活躍にも期待が高まっている。藤原歌劇団団員。



牧野 正人 (バリトン)

国立音楽大学卒業、同大学大学院修了。1988〜89年ミラノに留学。第3回日仏声楽コンクール第1位など国内外で多数受賞。藤原歌劇団には、90年「道化師」シルヴィオ、「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロールを歌い、共に絶賛を博し注目を浴びる。以来、藤原歌劇団など各地において「ラ・トラヴィアータ」「セビリヤの理髪師」「アイダ」「ラ・ボエーム」「ルチア」「蝶々夫人」「アンドレア・シェニエ」「愛の妙薬」「マクベス」「トスカ」「ランスへの旅」「仮面舞踏会」「ファルススタッフ」「ドン・パスカル」などで出演を重ね、好評を博している。19年1月「ラ・トラヴィアータ」のジェルモンに出演予定。その他、「天地創造」などのオトリオや「第九」のソロ、オーケストラとの共演も多い。また、イタリア初期バロックの歌唱法の研究と演奏に意欲的に取り組み、各地で音楽セミナーや講習会を主宰。講師として参加し、バロック時代の歌唱法を基にした発声法や演奏表現を後進に伝えている。第23回ジロー・オペラ賞受賞、浜松ゆかりの芸術家顕彰受賞。洗足学園音楽大学客員教授。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。

中部フィルハーモニー交響楽団

Chubu Philharmonic Orchestra



中部フィルハーモニー交響楽団は、2000年に愛知県小牧市で小牧市交響楽団として発足した。その後、2005年の愛知万博に出演するなど活動を経て、2007年に広く中部地域の音楽文化に貢献するため「中部フィルハーモニー交響楽団」と改名した。その2007年からは演奏域を広げ、愛知県小牧市以外の愛知県名古屋市、愛知県大府市、三重県松阪市、岐阜県岐阜市で新たに定期演奏会や定期的なコンサートを毎年開催し、2017年にはその年の演奏会が10年目となり通算10回を数え、各地域の音楽文化振興に貢献してきた。2015年には創立15周年となり、またアーティストディレクターの秋山和慶が指揮生活50周年を迎えたことから、これを記念してマラーの交響曲第2番「復活」を愛知県芸術文化センター・コンサートホールで満員の聴衆のもと開催し、その演奏は高い評価を得た。2017年度からは秋山和慶が新たに芸術監督となると共に、名古屋定期演奏会の回数を増やし「ブラームス・ツィクルス」を2年間4回でスタートし、誠実かつ熱のこもった演奏を行い好評を博した。その時のライブ演奏は「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」で世界配信されている。なお2018年度からは5回の定期演奏会をNAGOYAシリーズ3回、KOMAKIシリーズ2回とし名古屋と小牧に一層軸足を置くと共に、特別演奏会を小牧市2回の他、春日井市、岐阜市、松阪市で開催し、引き続き中部圏各地域での音楽文化振興に寄与していく。定期演奏会では1人の作曲家にフォーカスしたプログラムも注目されている。また2018年10月には名古屋フィルハーモニー交響楽団第461回定期演奏会にてマラー作曲「千人の交響曲」に出演し、名フィルとともに見事な演奏を聴かせた。受賞歴としては愛知県芸術文化奨励新人賞等を受賞。2017年12月に「多年にわたり地方自治の発展に尽力したその功績は誠に大である」として愛知県知事より感謝状を授与された。

小牧市市民会館

〒485-0041 小牧市小牧2-107 TEL 0568-77-8205 休館日:毎週月曜日、年末年始(12/29~1/3)

ACCESS

バスでお越しの場合

・名古屋から
名鉄都市間高速バス桃花台線 小牧駅停留所下車 徒歩10分
・春日井から
名鉄バス小牧行 小牧駅停留所下車 徒歩10分

・小牧市内から
小牧巡回バス 市民会館前停留所下車 徒歩1分
市民会館南停留所下車 徒歩10分

電車でお越しの場合

名鉄「小牧」駅から徒歩10分(800m)

※駐車場収容台数、約400台。可能な限り公共交通機関、または乗り合わせてお越しください。
※満車の場合は小牧駅周辺の市営駐車場(有料)をご利用ください。